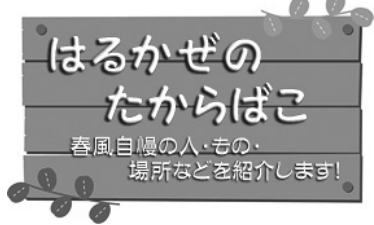




第370号
2026年5月1日
編集・発行
春風地区
コミュニティ委員会
(春風公民館)

「断れない性格」が地域の宝に！ 春風を支える、犬・猫大好き大黒柱



上甲子園2丁目 若松 美保さん(52)

春風地区社会福祉協議会副会長の若松美保さんは、春風地区青少年愛護協議会会長や上甲子園2丁目福祉会の副会長の他、数多くの重責を担い、地域のために日々汗を流しています。

最初は小学校の役員から始まったというボランティア生活が、気付けば地域を背負う存在に！
今や、春風に最も欠かせない人となった若松さんに話を聞きました。



愛猫セイラくんと若松さん。
他に犬が2匹、猫が3匹いるそうです

始まりは小学校PTAの役員決め。たまたまくじ引きで当たった愛護部長でリーダーシップが垣間見えたのか、翌年、投票制度でPTA会長に選出されました。そこから眠っていた力が開花し始め(?)、次々と要職を担うようになっていきます。卒業後は春風地区青少年愛護協議会(春風地区青愛協)の委員となり、10年余りの間に書記や副会長、そして現在は会長を務めています。

「結局、断れない性格なんです。私が断ったら、また別の誰かが困るのかと思うと、『分かった、やるよ』ってなっちゃった。気付けば全部引き受けてしまっただけ。若松さんの困ったような笑顔から、人懐っこさと優しい人柄がのぞきます。

青愛協ではかつて、自転車教室や餅つき、夏祭りのたこ焼き屋台など、たくさんイベントを主催・共催し、若松さんも多忙を極めていました。しかし、コロナ禍を境に衛生管理なども厳しくなったことから、開催困難が続出した。そのような中でも、ふれあいクリスマスコンサートなど、工夫しながら

「トライやる推進員」では、事前準備だけでなく、上甲子園中学校での出発式で、生徒たちにあいさつもします。

「どんな職業を経験したかではなく、その経験から何を学んだか、といったことの方が大切ですよ」とも伝えて、「と、生徒たちへの思いも熱い若松さんです。」

さらに、春風小学校のコミュニティ・スクール化を主導する



子どもたちもしめ縄づくりに夢中

できる行事を継続してきました。

他にも、若松さんが子どもたちに関わる活動は多岐にわたっています。「エココミュニティ会議」では、卒業式の花道を飾る花を子どもたちと植えたり、環境学習の手伝い、夏休みのエコ工作、しめ縄づくりなどが定番行事となりました。

「子どもたちと自然に触れる活動はいいですね。何より子どもたちの自由な発想や感性が面白くて、驚かされることばかりですよ」子どもたちと一緒に楽しむのも、モチベーションになっているのでしょうか。



身に着けてお散歩とパトロールを兼ねよう

平成28(2016)年から上甲子園2丁目福祉会の副会長を務め、中心となる春風地区社会福祉協議会の副会長も担う若松さんは、まさに「春風の大黒柱」といっても過言ではないでしょう。「大変なことはいっぱいありますが、それ以上にやりがいがあるかもしれませぬ。一緒に活動してくださる方を待っています！」

★犬の散歩をしながら地域のパトロール！

青愛協では、左記の札を作りました。希望者は、以下のメールまで連絡してください。



昔遊びは世代を超えた交流です

「春風小学校地域学校協働活動推進員」も、現在1人で担っています。学校側の要請で青愛協が地域に協力を呼びかけ、今年度も1年生の学習の一環として、学習支援ボランティアの皆さんが子どもたちに昔遊びを教えました。若松さんは学校、家庭、地域の橋渡しの存在として頑張っています。

安全マップ 2026

保存版

自転車通学と登校時間が重なるため通行注意!



下校時、北からの車や自転車に注意



④小学校周辺は朝夕の登下校時間帯に混雑

春風公園

瓦林公園



⑤公園からの子どもの飛び出しに注意

下校時、デイサービスの送迎車など許可車両が通るので注意



浦風交番



注車車両が多くて見飛び出し注意



⑥見通しの悪い交差点

子どもをまもる
110番
の家(店)

子どもが、知らない人に声をかけられたり、不審者に後をつけられたりなど、身の危険を感じたときに逃げ込むことができる場所となっています。自宅や通学路周辺で、「子どもをまもる110番」のステッカーが貼ってある家や店舗を確認しておくといいですね。

春風地区



春風小学校区にはどのような町があり、どこに公園や通学路があるのでしょうか。安全マップでは、身近な場所を分かりやすく紹介しています。普段歩く道を思い浮かべながら、危険な場所がないかを、家族で話し合うきっかけにしてみてください。

通学路の危険箇所などを、春風小学校、PTA愛護の協力を得て、マップとしてまとめました。



① 交通量の多い中津浜線の交差点



② 郵便局周辺の駐停車車両に注意



③ コンビニへ出入りする車に注意



	危険箇所
	登下校時に混雑

公園前に駐車しにくい。

上甲子園中学校卒業式

3月16日、上甲子園中学校で卒業証書授与式が行われました。担任の先生から名前が呼ばれると、一人一人が力強く返事をし、3年間の成長を感じさせました。最後に『群青』『正解』の2曲を合唱。3年間の思い出や感謝の気持ちが込められた歌声に、会場は感動に包まれました。

運動場や中庭付近では先生や保護者が出迎え、吹奏楽部の演奏が流れる中、生徒たちは友人や先生と言葉を交わしながら、思い出の学び舎を後にしました。新たな道へと歩み出す77期生の今後の活躍が期待されます。



忘れられない1日になりました



春風小学校卒業式

3月19日、春風小学校で卒業式が行われました。前日の夜は雨が降っていて心配でしたが、当日はすっきりと晴れ渡り、太陽もこの日を祝っているかのようにでした。

式に臨む子どもたちは、みんな真剣な表情でしたが、教室に戻ると、緊張が解けてほっとした様子が印象的でした。和やかな空気の中、担任の先生から一人一人に証書が手渡され、ついに旅立ちです。

その後は、体育館で記念撮影タイム。先生や友達と一緒に、楽しく別れの時間を過ごしていました。



笑顔弾ける撮影タイム



!!! 随時募集中 !!!

『宮っ子』はるかぜ 2026年度編集部



代表	瀬川義章
編集長	小林和美
	福永由加
	松下律子
	秋元美幸
	畑中貴子
	上嶋歌苗
サポートメンバー	土生久美子

***サポートメンバー**
学校行事や子ども会、スポーツクラブの活動などの情報を提供するサポートメンバーを募集しています。身近な情報を、ぜひ気軽にお知らせください。

***学生レポーター**
ボランティア活動として、自分たちが生活する地元の行事などを取材してみませんか。

「春風地域のことを知って、もっと好きになってもらいたい」メンバー一同、その思いを持って誌面作りに取り組んでいます。



今津地域、津門地域の編集メンバーとの懇談会に参加

また、地域の皆さんからの情報や自慢の写真、イラストなどを募集しています。気軽にご意見を寄せてください。春風公民館1階にある赤いポストが目印です。メールでも情報をお待ちしています。

問い合わせはこちら



メール宛て先

編集手帳

当たり前前に地域で暮らしていると、「誰かがやってくれていること」に、なかなか気付くことはできません。今号では、地域の役をいくつも担う若松美保さんを紹介しました。目立たないけれど、日々の安心を支える人がいることを、あらためて感じます。

今年も春風安全マップをアップデートしました。地図を広げると、街の「見守りポイント」が押さえられています。でも、ただの要注意喚起だけじゃありません。この地図の余白には、子どもたちの「未来」も詰まっているんだと、なんだか胸がキュンとしてしまいました。

未来を見据えて誇らしい笑顔を咲かせる卒業生。ドキドキしながら街に飛び出す新入生。そして、そんな子どもたちを影から見守る大人たち。

地域は人と人が支え合い、その積み重ねの先に、また次の誰かが加わっていく。

『宮っ子』もその流れの中に、そっと置いてもらえたならうれしいです。
(小林)